

令和四年度仏教学部彙報

◆令和四年度仏教学部開講科目

科目名、必・選区分は平成二十六年度以降入学生、「〔 〕」は平成二十五年度以前の科目名

【禅学科・仏教学科共通】

○宗教教育科目

《必修》

仏教と人間

同

熊本 英人  
吉村 誠

《選択》

坐禅（半期）

同

佐藤 秀孝・熊本 英人  
石井 清純・熊本 英人

同

松田 陽志・館 隆志

文化と宗教

同

木村 誠司

○専門教育科目

《必修》

仏教学入門

同

奥野 光賢  
晴山 俊英

仏教漢文入門

同

藤井 淳  
大澤 邦由

基礎演習

同

藤井 淳

同

熊本 英人

同

村上 晶

同

山口 弘江

宗典

坐禅Ⅰ

宗教学概論

同

角田 泰隆・館 隆志  
角田 泰隆・松田 陽志  
晴山 俊英・大澤 邦由

徳野 崇行

同

矢野 秀武

演習Ⅰ（狂雲集）

同

飯塚 大展

（海外の禅受容）

同

石井 清純

（正法眼蔵聞解）

同

岩永 正晴

（三論玄義）

同

奥野 光賢

（インド仏教・インド思想）

同

木村 誠司

（近現代の曹洞宗）

同

熊本 英人

（中世曹洞宗伝記史料）

同

佐藤 秀孝

（正法眼蔵）

同

角田 泰隆

（楞伽師資記）

程 正

（曹洞宗の戒律・清規）

晴山 俊英

同（弁頭密二教論）

同（偏正五位説）

同（禅美術・仏教美術）

同（大唐天慈恩寺三蔵法師伝）

同（中観思想）

同（楞嚴経）

同（サンスクリット語仏典）

同（民俗宗教論）

同（維摩経文疏）

同（宝慶記）

同（宗教社会学）

同（一乗仏性究竟論）

同（根本説一切有部律）

演習Ⅱ（演習Ⅰに準ず）

《選択必修》

インド仏教史

中国仏教史

日本仏教史

中国禅宗史

日本禅宗史

東南アジア仏教史

チベット仏教史

韓国仏教史

藤井 淳

松田 陽志

村松 哲文

吉村 誠

大澤 邦由

加納 和雄

徳野 崇行

山口 弘江

館 隆志

村上 晶

村上 明也

八尾 史

加納 和雄

吉村 誠

飯塚 大展

程 正

佐藤 秀孝

古山 健一

四津谷孝道

佐藤 厚

パリー語初級	八尾 史	仏教と社会	熊本 英人	禅学特講ⅠA	休 講
サンスクリット語初級	加納 和雄	原始仏教	八尾 史	禅学特講ⅡB	休 講
チベット語初級	四津谷孝道	浄土学概論	石川 琢道	禅学特講ⅢA	休 講
漢文講読Ⅰ	小川 隆	真宗学概論	休講(隔年)	禅学特講ⅣB	休 講
宗教史	村上 晶	真言学概論	阿部 貴子	仏教特講ⅠA	武井 謙悟
仏教美術史	村上 哲文	日蓮教学概論	休講(隔年)	仏教特講ⅡB	武井 謙悟
インド哲学史	三代 舞	神道概説	武田 秀章	仏教特講ⅢA	休 講
中国哲学史	野村 英登	新宗教概説	休講(隔年)	仏教特講ⅣB	休 講
宗教学研究	村上 晶	キリスト教概論	土居 由美	坐禅Ⅱ	岩永 正晴・徳野 崇行
仏教美術研究	羅 翠恂	イスラム教概論	矢口 直英	仏教学セミナー	程 正
漢文講読Ⅱ	吉村 誠	哲学概説	滝沢 正之	同	大澤 邦由
英文仏書講読	木村 誠司	宗教哲学	河谷 淳	同	徳野 崇行
《選択》		パリー語上級	八尾 史	同	村上 明也
仏教文化史	加納 和雄	サンスクリット語上級	加納 和雄	同	武井 謙悟
禅文化史	大澤 邦由	チベット語上級	四津谷孝道	《必修》	
インド仏教思想史	休講(隔年)	法式実習	角田 泰隆	《選択必修》	
中国仏教思想史	山口 弘江	漢詩作法	堀川 貴司	禅思想概説	石井 清純
日本仏教思想史	藤井 淳	書道	綾部 宏行	《選択必修》	
日用経典	奥野 光賢	宗教教育	永井 俊道	禅学研究A(仏教語・禅語解説)	松田 陽志
禅美術	村松 哲文	宗教科教育法Ⅰ	永井 俊道	禅学研究B(仏典・禅籍解説)	岩永 正晴
禅心理学	加藤 博己	宗教科教育法Ⅱ	磯邊 浩道	禅学研究C(仏教・禅教団論)	佐藤 秀孝
仏教文献学	飯塚 大展	青少年問題研究	讃岐真佐子	禅籍講読Ⅰ(中国初期禅宗文献)	程 正
仏教民俗学	徳野 崇行	宗教法概説	村上 興匡	禅籍講読Ⅱ(弁道法)	晴山 俊英

禅籍講読Ⅲ（永平広録） 館 隆志

《選択》

仏教研究A（仏教語・禅語解説） 山口 弘江

仏教研究B（仏典・禅籍解説） 奥野 光賢

仏教研究C（仏教・禅教団論） 八尾 史

仏典講読Ⅰ（大智度論） 藤井 淳

仏典講読Ⅱ（天台四教儀） 村上 明也

仏典講読Ⅲ（絵巻物御伽草子仮名字等） 飯塚 大展

【仏教学科】

《必修》

仏教思想概説 四津谷孝道

《選択必修》

\*【禅学科】《選択》に同じ

《選択》

\*【禅学科】《選択必修》に同じ

◇教員消息

▽木村誠司先生は令和五年三月三十一日を

もって依願退職し、同年六月一日を

もって名誉教授となられた。

▽八尾史先生は令和五年三月三十一日を

もって依願退職した。

◇教員出版書目

▽石井清純『禅ってなんだろう？—あなたと知りたいたい身心を調えるおしえ』平凡社、二〇二二年五月

▽藤井淳『空海三教指帰—桓武天皇への必死の諫言—』慶應義塾大学出版会、二〇二二年五月

▽村松哲文『駒澤大学仏教学部教授が語る 仏像鑑賞入門』集英社新書、二〇二二年六月

▽館隆志『鎌倉時代禅僧喫茶史料集成』勉誠出版、二〇二三年二月

◇海外出張

▽藤井淳教授は、令和四年八月二六日から二二日に韓国のソウル大学で開催された国際仏教学会（IABS）に参加し、発表した。

▽八尾史専任講師は、令和四年八月一六日から二二日に韓国のソウル大学で開催された国際仏教学会（IABS）に参加し、発表した。

▽村上明也講師は、令和四年九月十六日に

アメリカのプリンストン大学で開催されたワークショップ（Doctrine and Practice beyond Borders: International Interactions in East Asian Buddhism）に参加し、発表を行った。

◇駒澤大学仏教学会消息

（一）定例研究会

▽令和四年七月十八日（月）

『How was Chan written? Between the Song dynasty Chan and the Japanese Zen』

仏教学部研究員・張 超

『石山寺蔵 靖邁『仏地経論疏』の引用 仏典について』

▽令和四年十一月二十八日（月）

『輪廻世界とシニゴード（ニウイルス）—ジャイナ教の救済理論—』

仏教学部元客員教授 矢島 道彦

『新出墓志所見初期禅両都流播考』—新出墓誌に見られる初期禅宗の両都伝播について—』

二四七

仏教学部研究員 蔣 海怒

(2) 公開講演会

▽令和四年九月二十九日(月)

「修行者達の転依思想」

筑波大学名誉教授 佐久間秀範先生

▽令和五年一月二十六日(月)

「文語文を正確に読むために必要なこと―仏教説話における「提示句」を例に―」

國學院大學教授 小田 勝 先生